

企業連携の進捗状況について

■ 泉佐野市内企業への PR について

- 食品コンビナート協会理事会社への企業連携プログラムの説明を実施（1月26日）
 - ⇒ 環境保全プログラムについては、質問なし
 - ⇒ ・えんづくりプログラムについては、「場所の使用料」「どういった内容であれば対象になるのか」といった質問あり。
 - ・新商品を使用した出前教室に興味を持った企業あり。
 - ⇒ **今後、質問のあった企業を中心に、引き続き連携プログラムの PR を行っていく。**
- その他の泉佐野市内の企業に連携プログラムの PR を行っていく。

■ 第 5 回企業の森活動体験会

- 2月12日（日）に実施（竹の間伐作業&園内散策とピザづくり）。
- 参加者6名（初参加2名、参加2回目1名、参加5回目3名）。
- 意見交換会での主な意見内容：
 - 【活動頻度について】
 - ・活動頻度については意見が分かれたが、「半年に1回程度」が最も多かった。
 - 【活動内容について】
 - ・自分一人であれば、竹林管理のみの内容でも参加する。
 - ・家族と参加する場合は活動時間が長くてもよいので、「季節のお楽しみ」等の目玉がある方がよい。
 - 【活動時間の長さについて】
 - ・次の日からの仕事を考えると、体験活動時間も午前中のみの方が参加しやすい。
 - ・午前の「竹切」、午後の「季節のお楽しみ」の2部構成にして午前だけでも帰れるようにすると参加しやすいかもしれない。
 - 【活動の曜日について】
 - ・次の日が休みの土曜日の方が参加しやすいかもしれない（ただしバスの本数が少ない）。
 - ・3連休は予定が入ることが多いので避けた方がよい。
 - ・ビジネススクールが土日に行われており、どちらの曜日がいいかは何とも言えない。
 - 【その他】
 - ・CSRの一環として公園周辺の支店に勤務している新人に参加を促しているが、リピーターとなる状況には至っていない。
 - ・荒れた竹林の状況を見ることは必要。竹林管理の意義がわかった。
 - ・公園内にイス・ベンチ等休憩するところが少ない気がした。

- ⇒ 以上の意見を踏まえ、第6弾の体験会（H29年11月予定）では
 - 午前（竹林管理）・午後（季節のお楽しみ）の2部構成とし、午前だけの出席も可能とする。